

今月の担当は、  
浪合地区です！



たむら さおり  
**田村沙織**

### ◇ 鳥獣害被アンケートにご協力 ありがとうございました

7月から10月まで行っていた鳥獣害被害アンケートを集計しました。また、9月に行った鳥獣害対策の学習会でも参加された方に被害報告をまとめて頂き、一枚の浪合の地図に書き込んであります。今後、被害総額をまとめ、協力者の方々と会議を持って対策を考えていきたいと思ひます。アンケートの結果は、後日お知らせしたいと思ひます。また、浪合の電気防護柵の点検を行いました。野菜を作っても動物に食べられない、負けない地域を皆さんと一緒に作っていききたいと思ひます。



また、浪合の電気防護柵の点検を行いました。野菜を作っても動物に食べられない、負けない地域を皆さんと一緒に作っていききたいと思ひます。

### ◇ お年寄りから子どもたちへ ～浪合学校～

夏に植えた蕎麦や大豆が実り、収穫をしました。植えた時、収穫の時と地域の方々からアドバイスを頂き、失敗したところもありますが、よい経験になりました。浪合小学校の2年生も大豆を育て、収穫を一緒にしました。私が学んだことを子どもたちに伝えていく、この昔からの知恵の伝承が浪合学校だと思ひます。



かとう み  
**加藤あゆ未**

### ◇ 地域から学び育ちつながるなみあい学校

今年中はノ瀬住宅前の畑を借り、浪合小学校の2年生4名と担任の先生、そして地域のおじいちゃん数名と大豆畑を作りました。地域の方が耕してくれた畑に、みんなで種蒔き。沢山の種を小さな手でしっかり握りしめおじいちゃんに教わりながらひと粒、ふた粒蒔きました。しかし、悲しいことに今年は雨が少なくなかなか大豆の芽が出ませんでした。先生たちが1時間、2時間と水やり作業を重ねてくれたおかげでようやく発芽、成長も遅めではありましたがすくすく育ってくれました。11月の初め、みんなで収穫を終えました。先生に藁で束ねて干し乾かす、昔ながらの方法を教してもらいました。今後は作った大豆で調理に挑戦していく予定です。畑をとおして“地域”と“子ども”がつながり、昔ながらのなみあいを学ぶ時間となりました。



### ◇ ちからを合わせて

今年度の治部坂もみじまつりの竹あかりでは、浪合小学校の子どもたちがデザインをした竹あかりがもみじ街道を灯しました。子どもたちが表現してくれた浪合。そのデザインをもとに浪合地区や、治部坂別荘の方々ドリルを使ってひとつひとつ穴をあけて作られました。設置日は大雨の中での作業、きれいに灯る竹あかりの裏では一人一人の浪合への思いが込められていました。

来年度に向けては、日頃の健康促進へつなげる為「ふるさと浪合健康ウォーキングマップ」を制作中です。地域の方々からいただいたアンケートをもとに、浪合青年団の方々、浪合を楽しみウォーキングできるようなマップづくりを目指しておりますので、ご理解とご協力を賜りたくお願い申し上げます。



来月は  
**清内路地区**です！